

一般事項

1. 適用

本書は、ロスナイセントラル換気ユニット VL-09ZF及びこれを中心に構築した換気システムに適用する。

2. 用途および機能

このシステムは住宅全体に必要な換気量が確保できる「全般換気対策」を目的とするものであり、下記の機能を有する。

- ・一定の換気量を確保するための常時機械換気

但し、本システムは台所や特に汚れ（タバコなど）の発生する場所には、別途、局所換気設備を設置することを前提とする。

3. 適用地域

日本国内の次世代省エネ基準Ⅱ地域以南
（最低気温が-10℃を下回る地域は除く。）

4. 環境条件

- ・使用条件

- 本体周囲温湿度：0℃～40℃ 80%RH以下
露点温度 10.7℃（20℃55%相当）となる絶対湿度以下
- 排気空気温湿度：0～40℃ 80%RH以下
- 外気温湿度：-10℃～40℃ 80%RH以下

※上記の使用条件外でお使いになりますと、
本体から結露水が滴下したり、熱交換器が破損することがあります。

- ・保管条件（梱包状態）

- 温湿度：-10℃～50℃ RH 80%以下
- 雨じまい：屋内保管のみとする

5. 住宅条件

給気グリル・排気グリルを設置する部屋は、換気経路確保の為に、ドアのアンダーカットまたはギャラリなどの配慮を行なうこと。

設計・施工に関するご注意

1, 施工及び電気工事は安全上必ず同梱の取付工事説明書に従ってください。

2, ロスナイセントラル換気ユニット及びダクト配管は断熱層の内側に設置してください。
（断熱層外では熱回収した空気温度の低下やドレンの凍結などが発生します。）

3, ダクト配管は外れの無いよう、市販の固定バンドアルミテープ等を用いて固定してください。

4, 本体から屋外へ向かう給排気ダクト（OA, EA）及び本体から室内へ向かう給気ダクト（SA）の断熱は必ず接続部の根元まで行ってください。
（露出部分は低温になるため、室内の湿気で結露が発生します。）

5, 本体は寝室の近くに設置しないでください。
（低騒音設計になっていますが、就寝時はわずかな音でも気になります。）

6, 外気の取り入れは燃焼ガス等の排気を吸込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選んでください。

7, 使用する部材は使用範囲での性能を確認した上で選定してください。
（換気システムの給気グリルとしてレジスター等を代用すると異常音が発生する場合があります。）

8, 給排気ダクトの先端には、雨水、雪が浸入しにくい構造のフードを選定し、配管は必ず室外側へ下り勾配を付けてください。（雨水、雪浸入防止）
霧の多い場所では防虫網付フードを使用してください。（霧浸入防止）

9, 本体にねじれ、変形が無いように設置してください。

10, 給気（SA）のダクトは本体より必ず3ヶ所以上接続して下さい。（運転騒音が大きくなります。）
寝室への給気は吸音性のあるダクトや消音部材のご使用をお薦めします。

11, RA2（副還気）は強ノッチで50/60Hz共に30（m³/h）です。
トイレ排気として使用する場合の急速換気は出来ませんのでご注意ください。

※仕様は場合により変更することがあります。

ご使用に関するご注意

1, 正しく安全にお使いいただくため
同梱の取扱説明書を必ずお読みください。

2, この換気システムは人と建物の健康のため、24時間連続運転をすることにより効果を発揮しますので常時運転でご使用ください。
（停止状態で室温より暖められたシステムに、急に冷たい外気が流れこむと結露発生の原因となります。）

3, このシステムが採用される建物は、従来に比べ気密性、断熱性が格段に向上しています。
室内で必要以上に温湿度を上げると結露発生の恐れがあります。

4, 不織布フィルターは質量法による捕集効率が82%です。
このため、一部小さな粒子や虫等が通過する場合があります。
より捕集効率を高めるためには、フィルターボックス（高性能フィルター内蔵）のご使用をお薦めします。

第 3 角 図 法	作成日付	形 名	VL-09ZF	
	2013-04-01		ロスナイセントラル換気ユニット	
 三菱電機株式会社 中津川製作所		整理番号	NB403035E	2/2